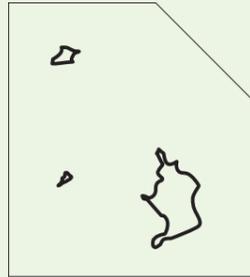


地勢

宿毛市は、四国の西南端（東経132度43分、北緯32度56分）に位置し、西には高知県唯一の有人離島沖の島、鵜来島があり総面積は286.17km²（令和4年1月現在）となっています。地形は、一般的に山岳・丘陵地帯で構成され、篠山を主峰とした全域の約84%が森林地帯となっており、その間を清流松田川が宿毛湾に向かって流れ、河口付近では数々の水鳥の乱舞がみられます。気候は、四季を通じて温暖で、足摺宇和海国立公園に属する豊かな自然と相まって第1次産業を中心に発展してきました。沖の島、鵜来島は日本有数の磯釣りのメッカとして多くの釣り客を魅了し、近年は日本屈指の透明度から、ダイビングスポットとして注目を集め県内外の来訪者も多くなっています。冬には、気象条件が整えば、夕日が宿毛湾に沈むときにだるまのように見える「だるま夕日」を見ることができます。

位置
東経 132度 43分
北緯 32度 56分

面積
286.17km²
(令和4年1月 国土地理院)



シンボル

市のシンボルは、宿毛市制施行20周年記念行事の1つとして、一般公募にて決定したものです。

市の花
寒 蘭



市の木
く す



市の魚
石 鯛



市の鳥
めじろ



マスコットキャラクター

すくものはなちゃんと仲間たち

元気いっぱい女の子。
みんなを明るい気分にさせる。

PROFILE

名前 さくら はな
誕生日 3月22日
年齢 7歳
血液型 O型
趣味 自然の中で遊ぶこと



はなちゃんの夢は、
大好きなすくものことを、もっと
いっぱいの人に知ってもらおうこと！



沿革

宿毛市は、高知県内でも早くから開けた集落で文明年間には対明貿易の基地として繁栄した歴史あるまちであり、美しい自然と温かな人柄のある地域を背景に明治以降の日本に多大な影響を与えた人材を多く輩出したまちです。また、気象的、地形的好条件に恵まれ農林水産業をはじめ、各種産業の振興と相まって四国西南地域の中核都市として栄えています。昭和29年3月31日、町村合併促進法施行に伴い宿毛・小筑紫・平田・山奈・橋上・沖の島の6カ町村が合併し、人口3万2,200人余りを擁する宿毛市として誕生しました。

宿毛市章



片仮名の「ス」を図案化したもので、丸は市民の平和と円満なる発展を象徴し、下部の両翼は力強い安定感を表現しています。公募により選ばれました。

市民憲章

みどりの宝庫篠山連峰、清流の松田川、青い海に珊瑚礁の映える沖の島、資源豊かな宿毛湾、私たちはこの美しい自然と先人ののこされた薫り高い文化と伝統を受けついでいます。私たちは、この郷土に住むことに誇りと喜びを感じ、子どもに夢を、青少年に希望を、おとしよりに安らぎをあたえる明るく豊かな理想のまちをきずくためにこの憲章を定めます。

私たち宿毛市民は、

- 1 環境をととのえ、花や緑を育て、住みよい家庭とまちをきずきましょう。
- 1 きまりを守り、健康で働き、明るい家庭とまちをきずきましょう。
- 1 善意をひろめ、ひとりひとりを大切に、平和な家庭とまちをきずきましょう。
- 1 教養を高め、文化と産業を興し、豊かな家庭とまちをきずきましょう。
- 1 進取の気風を養い、創意と工夫で楽しい家庭とまちをきずきましょう。

名誉市民

(敬称略、順不同)

おくたに ひろし
奥谷 博



洋画家 文化勲章受章

おくしま たかやす
奥島 孝康



第十四代早稲田大学総長

おかむら いまお
岡村 勲



弁護士
元 全国犯罪被害者の会会長

さかもと よしひろ
坂本 嘉廣



財団法人 坂本報効会
理事長

はぎわら としたか
萩原 敏孝



元 株式会社小松製作所
代表取締役会長

おかもと ともたか
岡本 知高



ソプラニスタ

かじわら たいき
梶原 大樹



元 豊ノ島関
井筒親方